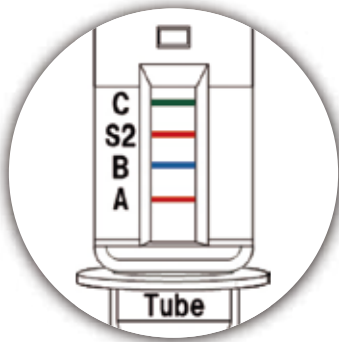


一般用SARSコロナウイルス抗原・インフルエンザウイルス抗原キット

## アドテック® SARS-CoV-2/Flu (一般用)

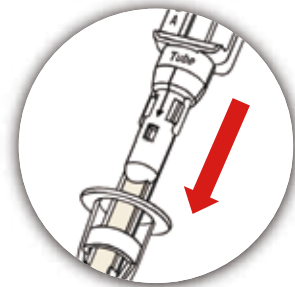
マルチカラー



インフルエンザウイルス抗原  
SARS-CoV-2抗原  
**同時測定**



判定時間 **5分**



ワンタッチ式で  
滴下不要  
飛散、液漏れの防止

## 製品概要

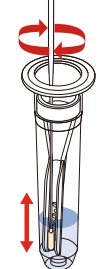
- 測定原理：本キットは、鼻腔ぬぐい液中のSARS コロナウイルス抗原及びインフルエンザウイルス抗原に、検査キット上の各抗原に対応する抗体が結合することによりキット上のラインとして確認するものです。
- 判定時間：～5分
- 使用目的：鼻腔ぬぐい液中のSARS-CoV-2 抗原、A 型インフルエンザウイルス抗原及びB 型インフルエンザウイルス抗原の検出（SARS-CoV-2 感染疑い又はインフルエンザウイルス感染疑いの判定補助）
- 貯蔵方法：1～30℃
- 有効期間：24ヵ月（使用期限は外箱に記載）

## 操作方法



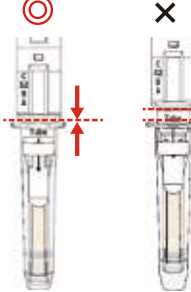
5回転  
鼻腔ぬぐい

滅菌綿棒を鼻腔に沿って2cm程度挿入し、鼻甲介付近でゆっくり5回程度回転させて擦過します。数秒間静置してぬぐい液を採取します。



つまんでしごく必要はありません。


綿棒を検体抽出液に浸した状態で、検体抽出部でゆっくりと上下させながら5~10回程度回転させてください。



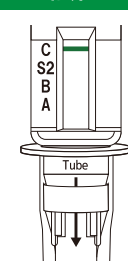
◎ × 隙間

テストスティックを検体液入りチューブにまっすぐにゆっくりと挿入します。チューブとテストスティックの接合部に隙間ができないようにしっかりと差し込みます。

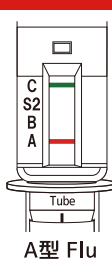
**結果判定**



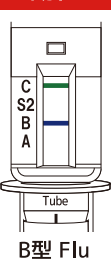
陰性



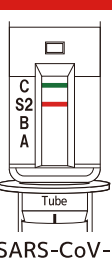
陽性



A型Flu



B型Flu



SARS-CoV-2

5分間静置後、テストスティックの判定部分に出現するラインの有無を目視で観察し判定します。ただし、5分より以前であっても判定部[C]に緑色のラインといずれかの陽性ラインが両方確認出来た時点で陽性と判定することができます。

## 参考データ

### 臨床検体を用いた相関性試験成績

		SARS-CoV-2		A型インフルエンザウイルス			B型インフルエンザウイルス		
		既承認品	リアルタイムRT-PCR	既承認品	分離培養法	リアルタイムRT-PCR	既承認品	分離培養法	リアルタイムRT-PCR
本品	陽性	45/45 (100%)	49/54 (90.7%)	76/76 (100%)	71/71 (100%)	76/77 (98.7%)	88/88 (100%)	89/90*4 (98.9%)	89/90 (98.9%)
	陰性	60/64*1 (93.8%)	55/55 (100%)	51/51 (100%)	50/55*2 (90.9%)	50/50 (100%)	51/55*3 (92.7%)	50/50 (100%)	50/50 (100%)
	全体	105/109 (96.3%)	104/109 (95.4%)	127/127 (100%)	121/126 (96.0%)	126/127 (99.2%)	139/143 (97.2%)	139/140 (99.3%)	139/140 (99.3%)

\*1 リアルタイムRT-PCRの結果4例すべてSARS-CoV-2陽性となりました。  
\*2 PCRの結果5例すべてA型陽性となりました。

\*3 PCRの結果4例すべてB型陽性となりました。  
\*4 PCRの結果1例すべてB型陽性となりました。

### この検査の使用について

本キットは、新型コロナウイルス抗原及びインフルエンザウイルス抗原を同時に検査するキットですが、ウイルス量が最大になる時期が異なる等、それぞれのウイルスの性質が異なることが知られています。そのため、本キットは以下の点に留意の上、判定結果を活用してください。

- ・発熱等の感冒症状がみられた場合にセルフチェックとして本キットを使用し、判定結果を踏まえて、お住まいの地域の自治体からの案内にしたがって適切に医療機関の受診等を行ってください。
- ・発症からの経過時間によって判定結果が変わりうるため、症状が出てから本キットを使用するまでの時間を記録し、医療機関の受診時に本キットの結果とあわせて医師に伝えてください。

※いずれの判定結果が陰性の場合でも、偽陰性（過って陰性と判定されること）の可能性あります。

※特にインフルエンザは、発病初期はウイルス量が少なくウイルス抗原を検出できない場合があることが知られています。

### お問い合わせ先